

平成24年度 第3回 東京都健康長寿医療センター研究部門倫理委員会 会議概要

開催日時 平成24年12月6日(木)午後1時30分～午後4時20分

開催場所 研究所4階大会議室

出席委員 新開委員長、高橋副委員長、河津委員、直井委員、山口委員、小林委員、遠藤委員、田中委員、河本委員
(出席委員9名／定数10名)

受付番号	新規・迅速	申請者	研究課題名	判定	条件・勧告又は不承認の理由等
迅60	迅速	吉田 英世	高齢期の健康と自立の維持と要介護予防のための新たな検診システムの開発	承認	
迅61	迅速	吉田 英世	高齢期の健康と自立の維持と要介護予防のための新たな検診システムの開発	承認	
迅62	迅速	藤原 佳典	認知機能低下高齢者への自立支援機器を用いた地域包括的システムの開発と評価	承認	
迅63	迅速	堀田 晴美	体性感觉刺激が排尿機能へ及ぼす影響	承認	
迅64	迅速	堀田 晴美	内因性鎮痛における脳μ-オピオイド系の役割の検討	承認	
65	新規	石井 賢二	¹¹ C-flumazenil PETによる慢性虚血性脳疾患血行再建術の有効性の検討	条件付承認1	共同研究先においても倫理審査を行うこと。 その審査結果を提出し、委員長の確認を受けた上で実施すること。
66	新規	井藤 佳恵	アウトリーチ型認知症高齢者相談事業の対象となる高齢者に関する調査	条件付承認1	申請書について、 ①区側の研究協力者を明記すること。 ②研究目的を詳細に記述すること。 ③調査項目を詳細に記述すること。調査項目がある程度固まった段階で、調査票を提出すること。 以上の点について修正し、委員長の確認を受けた上で実施すること。 また、個人情報の保護の在り方について、区の審査委員会の意見をふまえ、十分慎重に取り扱うこと。
67	新規	栗田 主一	自己チェック方式による認知症アセスメント・ツールの開発	承認	申請書に訪問調査の委託先を明記し、再提出すること。
68	新規	内田 洋子	アルツハイマー病早期診断のための髄液バイオマーカーの開発	承認	研究資金元を明記し、再提出すること。
69	新規	福 典之	アスリートにおける基礎代謝量個人差の規定因子の検討	承認	申請書の不備を修正し、再提出すること。 1 頁目 基BMR→BMR 2 頁目 ガス質量→ガス量 研究内容に合致するよう研究課題名の変更を検討されたい。
70	新規	鈴木 宏幸	就労支援センター利用者の就労状況と生活実態に関する縦断調査	承認	電話番号の用途について明記すること。
71	新規	吉田 英世	新しい生活指標の標準値策定のための調査	承認	申請書に調査の委託先を明記すること。 調査依頼状と調査票の問い合わせ時刻を統一させること。 以上の2点を修正し、再提出すること。 研究課題名にある『生活指標』の名称は再考されたい。
72	新規	吉田 祐子	高齢者のライフスタイルの実態とその背景についての調査研究	承認	申請書に調査の委託先を明記し、再提出すること。
73	新規	豊田 雅士	ヒト臍帯血・臍帯及び胎盤由来間葉系幹細胞の特性解析と再生医療への応用	承認	
74	新規	村山 繁雄	パーキンソン症候群(PS)の多施設での遺伝子試料収集とその収集・保存体制整備および解析に関する研究	承認	共同研究先の倫理委員会の承認が得られたら、申請書及び結果通知を書面で提出すること。
75	新規	村山 繁雄	アルツハイマー病患者における糖鎖関連バイオマーカーの探索	承認	
76	新規	村山 繁雄	タウ凝集体分子イメージングPETプローブの開発	承認	